



平成 31 年 4 月 8 日
附属市民総合医療センター

市大センター病院の高度救命救急センターが 全国で 3 位の充実度評価を獲得！

厚生労働省が実施する「救命救急センターの充実段階評価」の平成 30 年評価結果において、横浜市立大学附属市民総合医療センター（以下、センター病院）の高度救命救急センターが全国で 3 番目に高い評価を獲得しました。

この充実段階評価は、救急医療体制の強化や質の向上を目的に毎年実施されており、全国に 289 ヶ所ある救命救急センターを対象に実施されます。救急診療体制や患者受入実績等に関する報告に基づき、「評価項目」と「是正を要する項目」に区分して点数化。これらの合計点数から各施設の充実段階を S, A, B, C に区分して評価しています。

センター病院結果： 評価項目合計点数 98 点、S 評価、是正を要する項目 0 項目

<救命救急センター充実度段階評価について>

- ・救急医療体制基本問題検討会報告書（平成 9 年 12 月）における「既存の救命救急センターを再評価し、その機能を強化する」との提言等を踏まえ、平成 11 年度から救命救急センター全体のレベルアップを図ることを目的として実施。平成 30 年の充実度評価からは、地域の関係機関との連携の観点からの評価項目が追加になり、また新たに S 評価が追加され 4 段階評価となりました。評価項目は、4 つの「求められる機能」と合計 42 の「評価項目」によって評価されます。

（4 つの機能と評価項目）

1. 重篤患者の診療機能（評価項目数：30）

- ・救命救急センターの専従医師数・救急科専門医数・年間に受け入れた重篤患者数・地域貢献度、
- ・消防機関からの搬送受入要請への対応状況・手術室の体制・精神科医による診療体制 他

2. 地域の救急搬送・救急医療体制への支援機能（評価項目数：6）

- ・地域の救急搬送・地域の関係機関との連携・メディカルコントロール体制への関与 他

3. 救急医療の教育機能（評価項目数：4）

- ・救急救命士の病院実習受け入れ状況・臨床研修医の受け入れ状況・医療従事者への教育 他

4. 災害対策（評価項目数：2）

- ・災害に対する教育・災害に対する計画の策定

(平成 30 年 救命救急センターの評価結果 (抜粋))

順位	施設名称	都道府県	評価項目の合計点数	評価
1	神戸市立医療センター中央市民病院	兵庫県	100	S
2	東京医科歯科大学医学部付属病院	東京都	99	S
3	自治医科大学附属さいたま医療センター	埼玉県	98	S
3	東海大学医学部付属病院	神奈川県	98	S
3	横浜市立大学附属市民総合医療センター	神奈川県	98	S
3	大阪市立総合医療センター	大阪府	98	S
7	杏林大学医学部付属病院	東京都	97	S

- ・評価結果は救命救急センター運営事業費の補助額に反映。また、診療報酬点数の救命救急入院料加算の施設基準としている。
- ・今回の評価対象は平成 30 年 12 月 31 日までに運営を開始した全国 289 ヶ所の救命救急センター。
- ・評価の結果、S 評価が 68 ヶ所、A 評価が 217 ヶ所、B 評価が 4 ヶ所、C 評価は 0 ヶ所。
- ・評価の対象となった診療体制等は、平成 30 年の実績に基づいている。

※ 厚生労働省 Web サイト

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188907_00001.html

YCU
横浜市立大学

お問い合わせ先

附属市民総合医療センター 医事課長 大橋 剛 Tel 045-253-5311